



Day by Day 2021年度

名身連聴覚言語障害者情報文化センター 〒453-0053 名古屋市中村区中村町7丁目84番地の1
TEL(052)413-5885/FAX(052)413-5853 URL<http://www.meishinren.or.jp/> E-mail chogen@meishinren.or.jp
聴覚センター利用時間：月・木・金 9:00~20:30 火・土・日 9:00~16:30 休館日：毎週水曜日、年末年始、臨時休館

新型コロナウイルスワクチン接種について

新型コロナワクチンには、重症化を防いだり、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果がある。ワクチンを接種することで、重症者や死亡者が減ることが期待されている。名古屋市では、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図るためワクチン接種を行っている。

ワクチンを接種するまでの流れや、注意事項をまとめたので参考にしてほしい。



接種できるワクチンは？

現在、国内で薬事承認を受けたワクチンは、ファイザー社のワクチンである。接種は2回必要。1回目の接種終了後、3週間後にもう一度接種する。



ワクチン接種までの流れは？

① ワクチン接種クーポン券が届く

名古屋市役所健康福祉局（新型コロナウイルスワクチン担当）から『新型コロナウイルスワクチンクーポン券在中』と書かれた封筒で右記3種類の書類が自宅に郵送される。

制度の
案内
チラシ

予診票



クーポン券

② 接種日時を予約する

1) 個別接種（かかりつけ医がいる場合）

かかりつけの病院でワクチン接種ができるか聞いてみよう。自身が接種可能かどうか（持病や飲んでる薬によっては接種できない場合がある）聞いて、接種するか決めてほしい。

2) 集団接種を受ける場合

コールセンター（※1）に電話をするか、インターネット（※2）で申し込みをする。



○個別接種は医療機関によって対応が異なるため、名古屋市のHPで登録医療機関が掲載されているため確認をしてほしい。

<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000136137.html>

○集団接種は、FAXやメールでは予約できないので注意してほしい。

※1 コールセンター 050-3135-2252

月～金（土日祝除く）9:00～17:30

※2 予約サイト <https://s-kantan.jp/city-nagoya-v-u/>

③ 接種会場へ行く（1回目の接種）

予診票とクーポン券（切り離さず、そのままの状態を持っていく）、身分証明書になるもの（運転免許証、保険証など）を持って会場または医療機関へ行く。

予診票



クーポン券 身分証明書

④ 接種会場へ行く（2回目の接種）

1回目のワクチンを打った後、3週間後に2回目の接種をする。個別接種の場合、1回目に接種した医療機関で2回目を予約する。集団接種で接種した場合、2回目のワクチン接種のための予約枠は別途設けられている。現在は、1回目接種した日の3週間後の予約が取れる。しかしこの場合、3週間後の同会場・同時刻に限る。2回目の日程が合わない場合は、2回目接種の予約をコールセンターまたはウェブにて受け付けが行われる。（2021年5月10日現在）6月9日以降に1回目の接種予約をしている場合、予約方法が決まり次第名古屋市のHPで掲載される。

ワクチン接種で気を付けること



1) 接種する前

心臓・腎臓・肝臓・血液疾患しっかんや発育障害などの基礎疾患のある人、妊娠中またはその可能性がある人、過去に予防接種を受けたときに2日以内に発熱や全身に発疹ほっしんなどのアレルギー症状が出たなど、体調に不安を抱えている場合は必ず主治医に相談をする。

2) 接種当日

明らかに発熱（37.5℃以上）している人、体調すくが優れない人は後日改めて接種しよう。肩の筋肉に注射するため、肩の出しやすい服装がよい。

3) 接種後

日本で承認されているファイザー社のワクチンに関して、一番多い副反応は接種部位の痛みだ。海外の臨床試験りんしやうでは7割程度の高齢者に起こるとの結果が出ているが、注意が必要な症状というわけではない。その他、頻度の高い副反応として、倦怠感、頭痛、悪寒おかん、筋肉痛、関節痛などが起こることがあるが、たいてい数日以内で良くなることが分かっている。しかし、我慢できないほどの痛みや数日経っても症状が良ならない場合は、かかりつけ医、または、なごや新型コロナウイルスワクチンコールセンターに連絡をして相談してほしい。

コールセンター FAX 052-972-4386、TEL 050-3135-2252

4) その他

ワクチン接種のクーポン券は2022年3月末まで有効（状況に応じて変更有）、慌てず期限内に接種してほしい。また、「ワクチンを接種したら感染しない」は誤った情報である。感染後の重篤化じゅうとくか（非常に重く、生命に危険が及ぶ症状）を予防するものであり、接種後も引き続き感染予防は続ける必要がある。

参考）ワクチン接種について（厚労省動画）

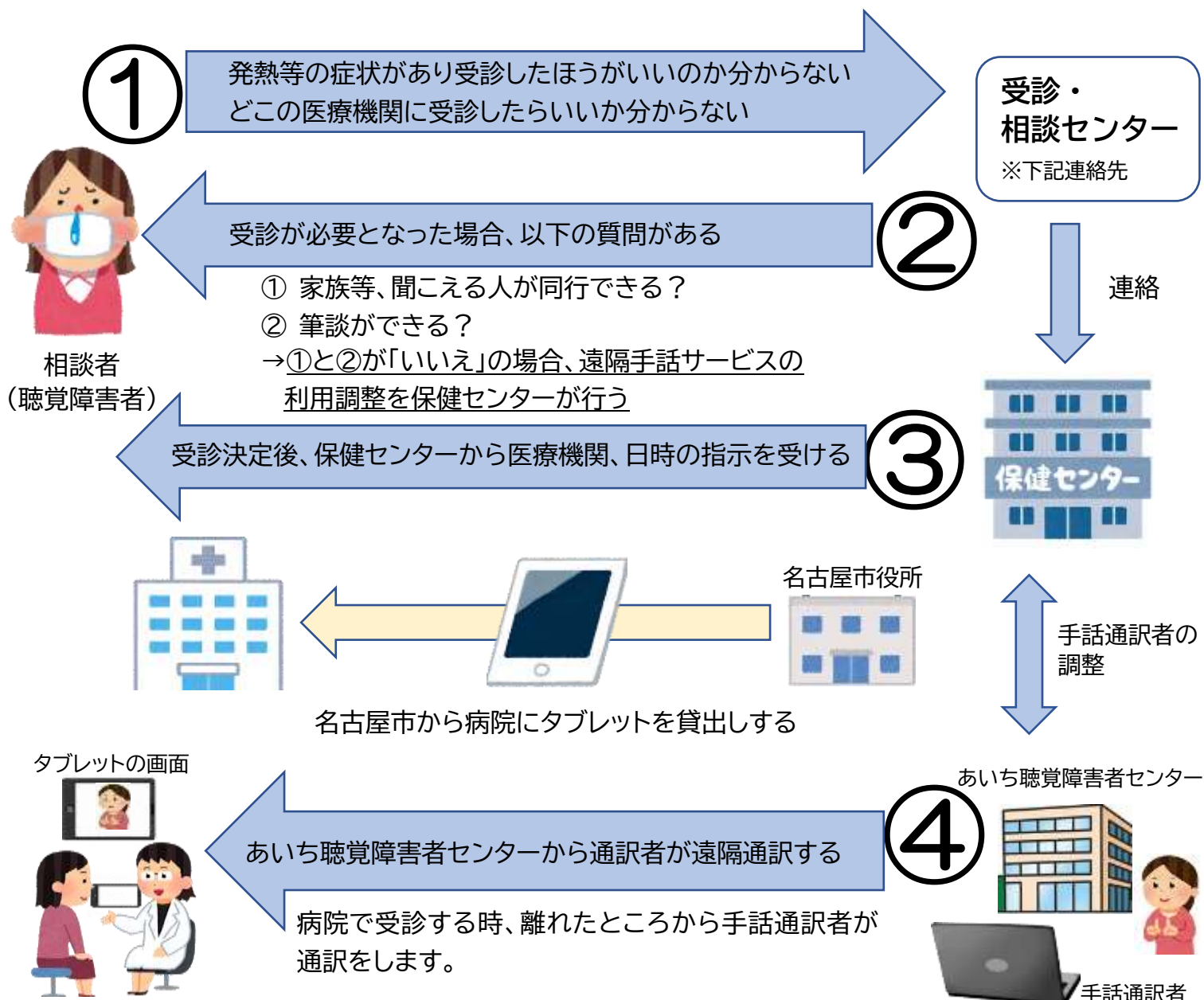
<https://www.youtube.com/watch?v=sMUQK0ro4zY>

新型コロナウイルス感染症対応の 遠隔手話サービスについて

遠隔手話サービスとは、新型コロナ感染症の疑いがある、または感染者が「受診・相談センター」に相談後、受診することになり、手話通訳者派遣が必要と判断された場合、利用できるサービスである。この「遠隔手話サービス」と聴言センターが行っている「遠隔手話通訳・要約筆記」を比較して説明したい。

～ 新型コロナウイルス感染症対応の遠隔通訳 ～		
	遠隔手話サービス(名古屋市の場合)	遠隔手話通訳・要約筆記
実施団体	あいち聴覚障害者センター	名身連聴言センター
利用対象者	○名古屋市在住で身体障害者手帳(聴覚障害者)を持っている ○新型コロナウイルス感染症の疑いがある、または感染者	○名古屋市在住で身体障害者手帳(聴覚障害者)を持っている ○新型コロナウイルス感染症の疑いがある、または感染者
利用申請	不要	必要 ※通常の派遣申請
利用の流れ	① 「受診・相談センター」に相談する ② 受診が必要と判断された場合、保健センターから指示された医療機関、日時に受診する ③ 受診において遠隔手話通訳が必要と判断した場合、保健センターが調整し、あいち聴覚障害者センターから手話通訳者が遠隔で通訳する	① 通訳依頼をする ② 依頼時に、コロナ感染症の症状があることを伝える ③ 聴言センターが、遠隔通訳が必要と判断した場合、遠隔通訳の説明を申請者に行う ④ 申請者が受診時に、病院から自分で操作し、オンラインで聴言センターにいる通訳者を呼び出す ⑤ 聴言センターから通訳者が遠隔で通訳する
必要な通信機器	なし	申請者のスマートフォン、タブレット端末等、または聴言センターからの貸出し
対応可能時間	原則として 月曜～金曜(祝日を除く) 9:00～17:00	月曜・木曜・金曜 9:00～20:30 火曜・土曜・日曜 9:00～16:30

遠隔手話サービスの仕組みについて



【連絡先】 受診・相談センター(コールセンター)

受付時間：24時間利用可能

FAX番号：(052)-265-2349 電話番号：(052)-249-3703

メールアドレス：nagoya_jyushinsoudan@medi-staffsup.com

受付・相談センター



◆上記の「受付・相談センター」に連絡をするとき「電話リレーサービス」、または「中継サービス」等の利用ができる。

◆診療・検査を受けるとき、手話が分からない聴覚障害者は聴言センターが行っている「遠隔要約筆記(新型コロナウイルス感染症対応)」を利用できる。

詳細は「Day by Day196号」このQRコードから見れます⇒

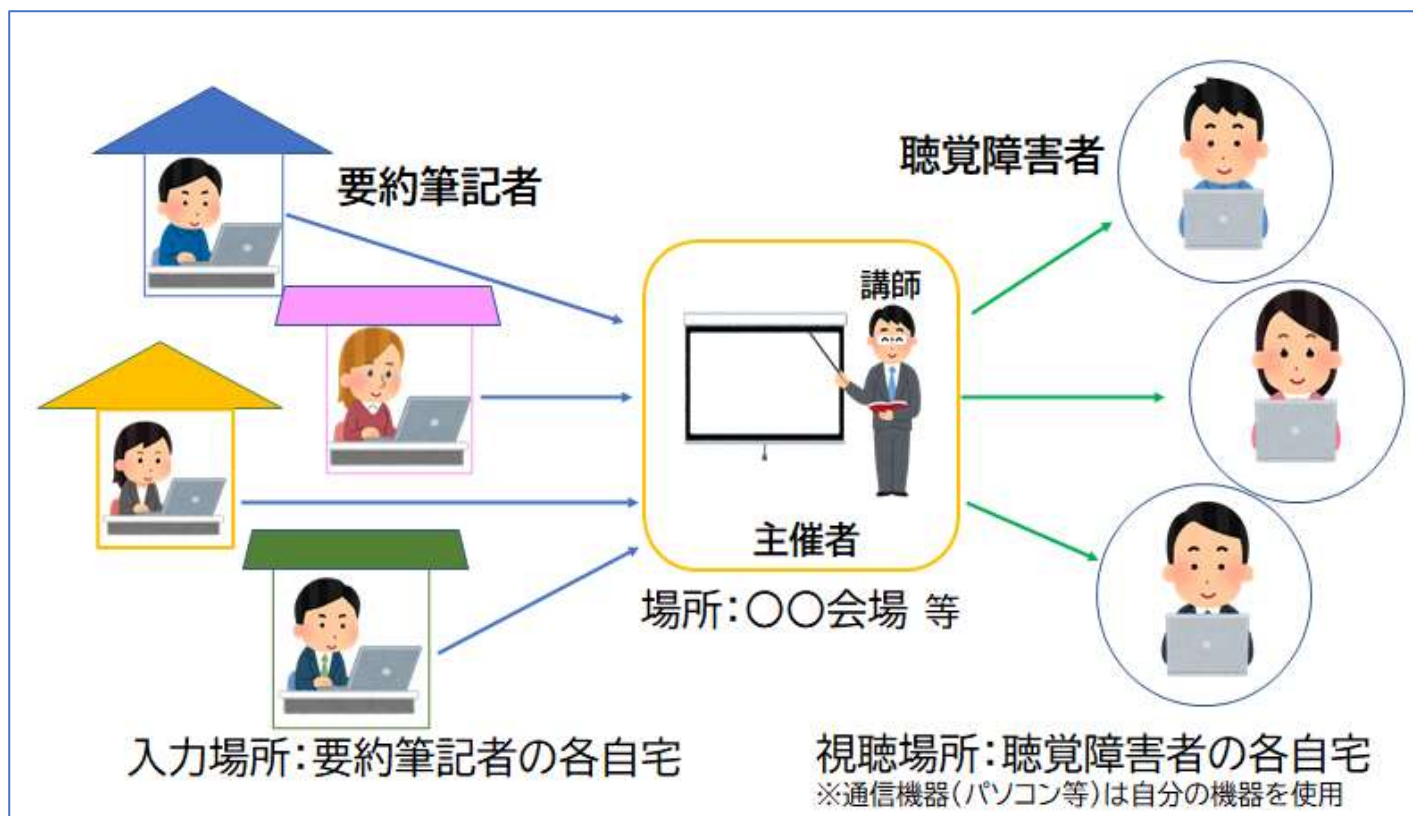
注意!)「Day by Day197号」P5の「遠隔要約筆記派遣」とは違う。



遠隔要約筆記派遣開始しました！

令和3年4月から名古屋市は遠隔要約筆記派遣を開始した。遠隔要約筆記派遣とは聴覚障害者へ情報保障のため、Zoom（アプリケーション）とインターネットを利用し遠隔地にいる要約筆記者が入力した文字情報（要約筆記）を伝える方法である。スタートした4月は要約筆記派遣が12件ありその内7件が遠隔要約筆記派遣だった。今後はコロナ禍の影響もあり遠隔派遣が増加すると見込まれる。

～ 遠隔要約筆記のイメージ ～



遠隔要約筆記派遣の詳細について

遠隔要約筆記派遣の依頼方法等については「名古屋市身体障害者福祉連合会」ホームページの中の「遠隔要約筆記派遣のご利用手引き」に掲載している。右記 QR コードにアクセスください。



【お問い合わせ・お申込み】

社会福祉法人 名古屋市身体障害者福祉連合会

名身連聴覚言語障害者情報文化センター

メール: chogen@meishinren.or.jp

FAX: 052-413-5853 / TEL: 052-413-5885

※番号のおかけ間違いのないようご注意ください。

(月・木・金 9:00～20:30 / 火・土・日・祝 9:00～16:30 / 水曜休館)

第55回名古屋市作品展
受賞者のコメント



作品タイトル「サザエさん」



ちゅうぶぜんい
中部善意銀行賞
みついかおる
三井カラル様
(ろう者)

★受賞コメント★

2年前に手話サークル仲間が演じたサザエさんがそっくりで「サザエさんを作ろう!」と思った。一家をイメージしながら手縫いで製作し2ヶ月かけて完成した。難しかったのは顔の形や服装。顔は発砲スチロールで形を作り、肌は生地をのりで付けやわらかい質感を出し、髪の毛はリアルな感じを出すため古いミシン糸をほどこきヘアセットをした。みんなから波平が面白いと言われ手話サークルでも好評だった。受賞できてうれしく感謝の気持ちでいっぱいです。

すいしゃこや
作品タイトル「水車小屋」



中京テレビ賞
みやじままさよし
宮島政義様 (盲ろう者)

★受賞コメント★

作品が中京テレビ賞受賞できたことに、自分ながら驚いている。たいへんうれしいと思う。見えない、聞こえないため、頭の中で描いて手探りで作り上げた。コロナ騒ぎをよそに何回かやり直して完成に6ヶ月かかった。一人暮らしで家の中のこともやらないといけないうえ、作品作りにかかりきりになることができず時間がかかった。多くの皆さんの助言により何とか形になった。非常にうれしく心温まった。皆さん、どうもありがとう。

ソースネクスト株式会社からの寄贈報告

令和3年3月、ソースネクスト株式会社から①「ポケットク mimi」と②「タブレット mimi」の寄贈を受けました。この機器は、加齢性難聴の方や聴覚障害のある方とのコミュニケーションをスムーズで快適なものにするために開発されました。話しかけた声を大きな文字で表示します。お試しいたいた方は聴言センターまでお問い合わせ下さい。



- ① 65 mm×123mm×11mm(幅×高さ×厚み)重量約128g
- ② 230.8 mm×129.5 mm×10.45 mm(幅×高さ×厚み)重量約 445g

令和2年度名古屋市
盲ろう者向け通訳・介助員新規登録者の紹介

令和3年3月12日(金)、令和2年度名古屋市盲ろう者向け通訳・介助員新規登録者13名の伝達式が名身連聴言センターで行われた。更なる知識や技術の向上に努めていただき、今後の派遣活動に期待します。

※ 50音順、敬称略

- ありた えり ・ 有田恵梨
 - いしざき たかこ ・ 石崎貴子
 - いとう み さ き ・ 伊東美佐紀
 - う さ み ゆ う し ・ 宇佐美裕史
 - おくむら く み こ ・ 奥村久美子
 - かわぐち と し ひ こ ・ 河口智彦
 - さとう あ こ ・ 佐藤亜子
 - ないとう たつ や ・ 内藤達矢
 - なかじま れ い こ ・ 中嶋礼子
 - ふくしま ・ 福島さゆり
 - まつもと せい こ ・ 松本成子
 - よしむら まさ ひ こ ・ 吉村雅彦
- 他 1名

利用状況		11月	12月	1月	2月	3月
手話通訳者派遣	件数	452	425	329	376	480
	人数	401	396	308	355	435
要約筆記者派遣	件数	60	34	50	10	35
	人数	16	10	12	3	13
盲ろう通介員派遣	件数	155	148	107	112	151
	人数	153	145	104	108	146
ビデオ・DVD貸出	本数	5	0	0	0	12
中継サービス利用	件数	51	70	45	53	73